

(下伊那地域)

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	親子でもっと体操しよう！(マット運動大好きコース)
事業主体 (連絡先)	かざこし体操クラブ 代表 倉田 洋平 (事務担当 小林 照男 Tel.090-1868-5545)
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業 (2)保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,254,365円 (うち支援金: 935,180円)

事業内容

少子高齢化・核家族化など社会情勢の変化により、子供をとりまく環境は大きく変化してきました。外遊びや世代間交流の減少などにより、子供の体力低下はもとより子供の時期に必要な多様な感情の芽生えとそのコントロール能力の低下が叫ばれています。

かざこし体操クラブでは、子供の運動能力向上のために2年程前から幼児から小学生を対象とした体操教室(ステップコース)を実施してきました。この経験を踏まえ、上記の課題の解決の一つとして、だれでも参加でき親子でふれあいながら、楽しく運動能力の向上を図るための親子体操教室を開催しました。



【親子で組体操の演技発表】

自己評価(事業実施率)【 A 】

事業効果

親子体操教室の参加者の目標60組(120名)に対して予想を上回る97組(203名)の参加者により、盛大に開催できました。

参加者親子に大好評で、体験後のアンケート結果から、技術を習得するだけではなく、親子で体を動かすことの楽しさを十分味わい、今まで苦手意識があつたお子さんの保護者がマット運動や鉄棒の補助の方法を知り家庭で親子で練習したり、親子のふれあいに役立つことができたと感じています。

「逆上がりができた！」「跳び箱が飛べるようになった！」などの元気な子供の歓声、それを見ていた他の家族の参加者の皆さんが拍手で喜びあう場面が何回もあり、講師、スタッフ側が感激することも多くありました。

また、参加者から継続的に開催してほしい、飯田市以外の場所でも開催してほしい、次回もぜひ参加したいという声を数多くいただき嬉しい限りです。

【目標・ねらい】

●親子体操教室の開催

参加者目標: 60組 (120名)

実績: 97組 (203名)

●アンケートによる参加者の感想
(別紙)

次回の開催希望多数あり。

●器械体操競技実演・器具の展示

による体操競技の普及

鉄棒の模範演技

鉄棒・平均台の展示・体験

自己評価(目標達成率)【 A 】